



2022年2月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

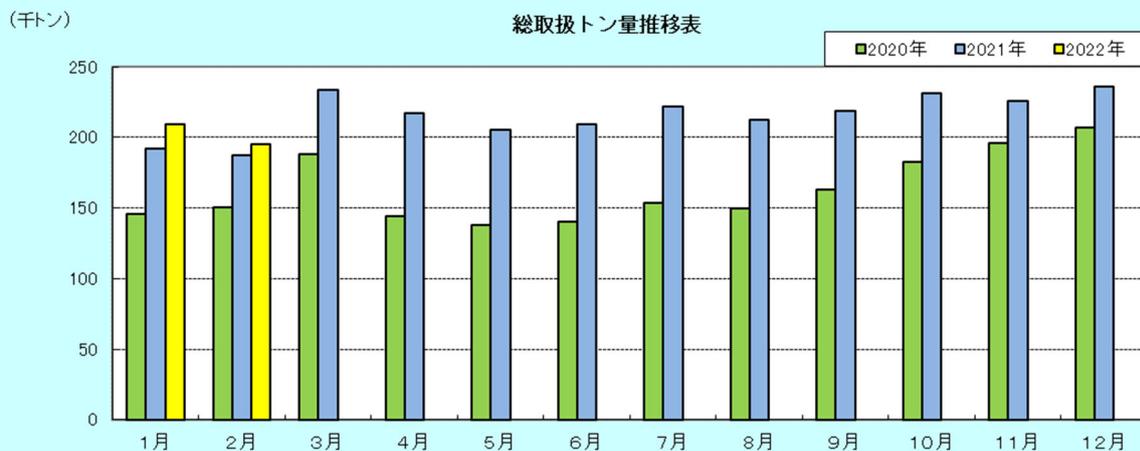
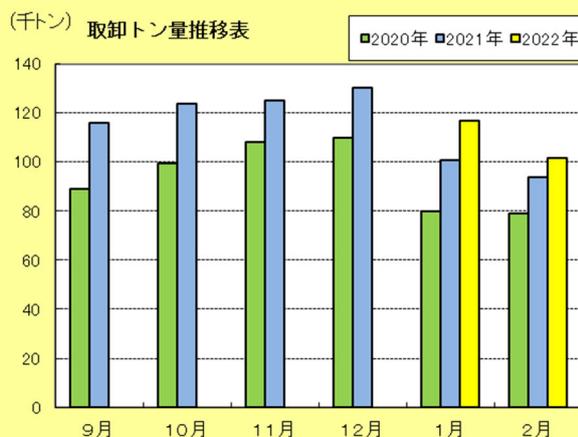
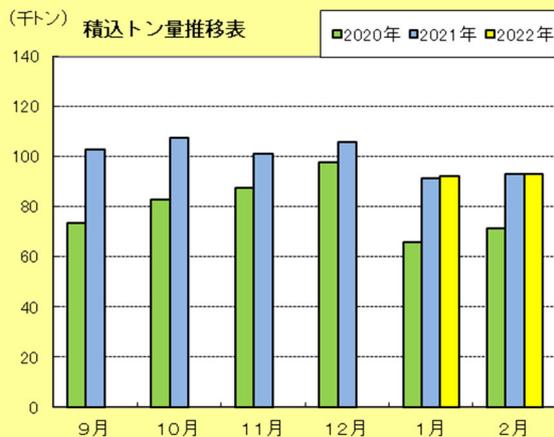
総取扱量が17カ月連続で増加

概要

2022年2月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	195,021トン	(対前年同月比)	4.2%増
積込量	93,259トン	(同)	0.1%増
取卸量	101,762トン	(同)	8.3%増

となり、対前年同月比で見ると総取扱量、積込量及び取卸量は17カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 24,494トン(対前年同月比 **3.4%減**、シェア 35.2%)

その他地域通関 45,190トン(同 **0.4%増**、同 64.8%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 64,706トン(対前年同月比 **11.9%増**、シェア 83.4%)

その他地域通関 12,841トン(同 **7.6%増**、同 16.6%)

となり、成田地域通関分は17ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 23,575トン(対前年同月比 **3.5%増**)

取卸量 24,215トン(同 **0.1%増**)

となり、積込量は11ヵ月連続で、取卸量は2ヵ月連続で前年同月比がプラスとなった。(シェア24.5%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年2月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 8,010トン(対前年同月比 **5.8%減**、シェア 12.4%)

ドライ貨物 56,696トン(同 **14.9%増**、同 87.6%)

となり、ドライ貨物は17ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、水産物(対前年同月比**14.6%減**)、果物(同**13.9%減**)等の減少により、3ヵ月ぶりにマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年2月			2021年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	64,706	111.9%	100.0%	57,844	121.6%	100.0%
生鮮	8,010	94.2%	12.4%	8,504	91.0%	14.7%
ドライ	56,696	114.9%	87.6%	49,340	129.1%	85.3%